

佐賀大学 生協

【URL】 <http://kyushu.seikyoku.ne.jp/scoop/>
 【お問い合わせ先】 Tel. 0952-25-4450

学生を福利厚生面でサポートする大学生生活協同組合

佐賀大学には学生を福利厚生面でサポートする大学生生活協同組合(大学生協)があります。大学生協は食堂・売店・書籍部等の営業の他にアパート斡旋や管理、受託共済業務を行っています。近年特に学びと就職対策面で佐賀大生をサポートするために各種対策講座の学内での運営にも力を入れています。先輩と後輩のつながりによる、合格者によるサポーター制度などにより公務員試験、教員採用試験とともに年々合格者が増加しています。食事面では栄養バランスが偏りがちな大学生にきちんと食べて学んでいただきたい目的で「ミールカード」システムを2004年

から導入して好評をいただいています。自動車学校の組合員割引やJR、高速バスなどの安価なチケットの取り扱いなどのサービスも充実しています。佐賀大学のIC学生証プリペイドマネーで食事・買い物が可能です。



学生会館店



かささぎホール



医学部会館

◆ 学びのサポート

学内実施の公務員試験対策講座、教員試験対策講座、TOEIC入門講座などで佐賀大生の学びとキャリア、成長をサポートします。先輩が後輩をアドバイスするサポーター制度も確立しています。



公務員試験対策講座



TOEIC入門講座



講座担当職員による面談



専門書・就活書の品揃え(学生会館)



◆ 食のサポート

バランスがとれて安全で安心な食事を3食利用いただけます。年間前払いの食堂利用システム(ミールカード)は自宅外生の6割以上に利用いただいています。学食の席数は文系地区の学生会館食堂が430席、理系地区のかささぎホール食堂は280席、計710席です。医学部食堂は220席です。



学生会館食堂 おかず・ごはん・サラダ・味噌汁のセットがほとんど450円以下です。



1.2円/1gの
セルフバーも
人気!

名物は店内で
焼いている
焼きたてパン

食品店パウゼ



学生会館店(文系地区)
 情報機器、ソフトウェア、旅行チケット、
 文具、書籍、自動車学校、各種講座受付、
 すまい・共済の相談窓口



かささぎ購買店(理系地区)
 パン弁当、食品飲料、文具、日用品、
 理工専門書など



佐賀大学オリジナル品
 佐賀大学のお酒悠々知酔(ゆうゆうちすい)、マグカップ、ペンなど各種
 オリジナルグッズを各店舗に揃えています。



医学部会館食堂
 2015年4月から鶴島キャンパス医学
 部会館食堂の運営も佐賀大学生協に
 なりました。ミールカード・ICプリペイ
 ドマネーも利用可能です。

佐賀大学生協 運営による講座

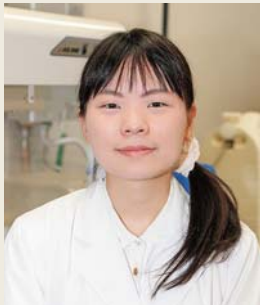
公務員試験対策講座

教員試験対策講座

各講座はいずれも佐賀大学の後援により佐賀大学内で授業終了後や土曜日に運営されています。

受講料金は一般の資格スクールよりも大幅に安くなっており、合格が内定した先輩がサポーターとして後輩へのアドバイスや運営に協力してくれていることが他に無い特徴です。

実際に受講した先輩方からメッセージを頂きました。



◆ 講座を受講した先輩の声

公務員試験対策講座を受講しました

佐賀県庁 勤務
松本 桃子
(佐賀大学農学部応用生物科学科
2017年3月卒業)

3年の4月、将来の幅を広げるため、公務員講座の受講を始めたことが私の就職活動の始まりでした。最初は、自分が大学で学んだ知識を活かすことのできる職に就きたいと考え、公務員についても民間企業についても技術職にばかり目を向けていました。しかし、公務員講座を受講する中で聞いた講師の話や友人との会話を通し、理想とする将来の自分をそれまで以上に具体的に思い描くことができ、自分の進路について深く考えることができました。その結果、今は農学とは全く畑違いの行政の職場で働いています。大学に入学した頃には想像もしていなかった結果ですが、今の私にとって、これは最良の結果であったと思います。

大学生の4年間は、社会人としての準備期間です。講義、サークル、アルバイト、留学、資格など大学生だからこそできることはたくさんあります。4年間は長いと思うかもしれませんが、色々な経験をしながら過ごしてみるとあっという間です。将来の自分の可能性を広げるため、1つの考えに縛られることなく自発的に動き、様々なことを直接見聞きし、体験してみてください。

これから始める皆さんの大学生活が色鮮やかな日々となりますようお祈りします。



◆ 講座を受講した先輩の声

教員試験対策講座を受講しました

佐賀県 中学理科 合格
平山 純也
(理工学部機能物質化学科2017年3月卒業、
学校教育学研究科2017年入学)
※特例申請し、採用は、2019年度になります。

私は、佐賀県唐津市の出身です。佐賀県で教員になるという夢を叶えるため佐賀大学に入学しました。

教員になりたいという夢はありましたが、私が進学した先は理工学部でした。理工学部では、より専門的な勉強(化学)・実験技能の習得・留学生との交流など、教育学部に進学するとできないような経験をたくさんでき、自分の視野を広げることが出来ました。

3年生になると教員採用試験対策講座を受講しはじめました。採用試験への情報をこれまでよりも多く得ることができたり、同じ夢を持った仲間と切磋琢磨しながら勉強することができ、採用試験の合格へとつなげることができたように思えます。

私は佐賀大学に来て素晴らしい友達に恵まれ、いろいろな経験をし、時には遊びながら、自分の夢を叶えることが出来ました。私にとって4年間の大学生活は一生の宝物です。

大学では自分がやりたいことに積極的に挑戦できます。皆さんも限りある時間を有効に使って4年間の大学生活をenjoyしてください!!大学生活がより良いものになることを心から祈っています。



◆ 講座を受講した先輩の声

公務員試験対策講座を受講しました

九州財務局 勤務
内田 茜
(佐賀大学経済学部経済法学科2017年3月卒業)

私は、公務員になることを卒業後の進路のひとつとして考えていたために、佐賀大学経済学部に入学することを決めました。

公務員試験では経済と法律の科目が多く出題されるのですが、経済学部ではその科目のほとんどを履修することができます。そのおかげで、範囲が広い公務員試験の勉強に、特に抵抗感を抱くことなく取り組めたのを覚えています。

1、2年生のうちから単位を確実に取得し、アルバイトやゼミナール活動にも力を入れて過ごしていました。3年生からは公務員講座を受講し、試験に向けて勉強に力を入れました。面接では、1、2年生の経験を話して自分をアピールすることができたので、早いうちから就職活動を意識して過ごすとうれしいかもしれません。

自分が将来何をしたいのか、何に興味があるのか、よく考えて進路選択することをおすすめします。皆様の大学生活が素晴らしいものになることをお祈りします。